

# 令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果について

学びの改革支援課

- 令和元年度から、知識と活用（A・B問題）を一体的に問う調査問題となりました。また、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症にかかる状況及び学校教育への影響等から中止となり、2年ぶりの実施となりました。
- 本県の結果は、小学校算数、中学校国語及び数学は、平均正答数が全国と同程度となりました。一方、小学校国語は、平均正答数が全国を下回りました。
- 算数・数学は、平成30年度に「算数・数学重点対策チーム」を立ち上げ、S-P表の分析から授業改善につなげる訪問支援や補充・補完問題の活用を促進し、授業改善に取り組んできた結果、令和元年度以降、改善の傾向が見られています。
- 小学校国語については、全国の平均を下回っていることから、早急に「国語重点対策チーム」を立ち上げ、調査結果を踏まえた授業改善の重点を明確にし、学校を支援していきます。

## 1 実施状況

学 校	実施学校数	当日実施児童数（小6）・生徒数（中3）
公立小学校	359校（内特別支援学校5校）	16,382人
公立中学校	193校（内特別支援学校7校）	16,391人
公立小・中学校計	552校（内特別支援学校12校）	32,773人

※当日実施児童・生徒数は、回収された解答用紙が最も多かった教科の解答用紙の枚数で算出。

## 2 長野県と全国の平均正答数と平均正答率の比較（公立）

〔上段〕：平均正答数／設定問題数 〔下段〕：平均正答率

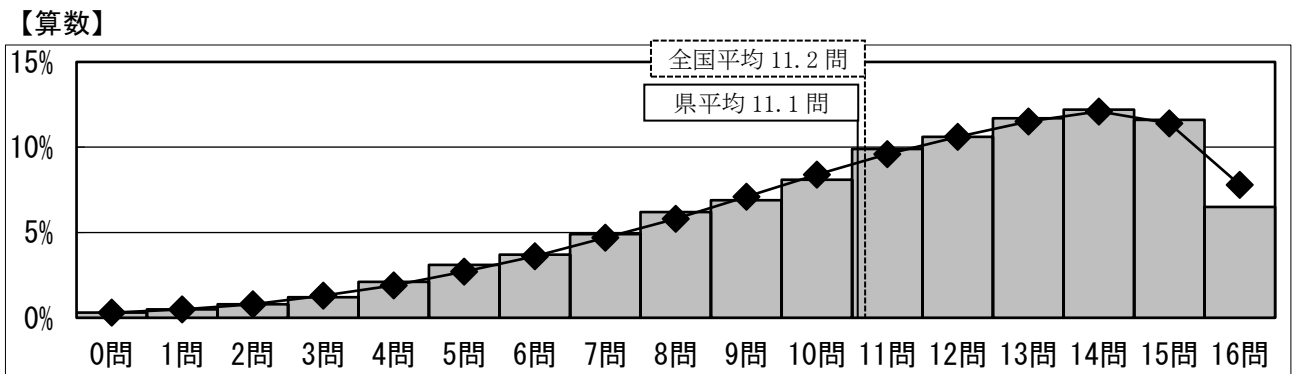
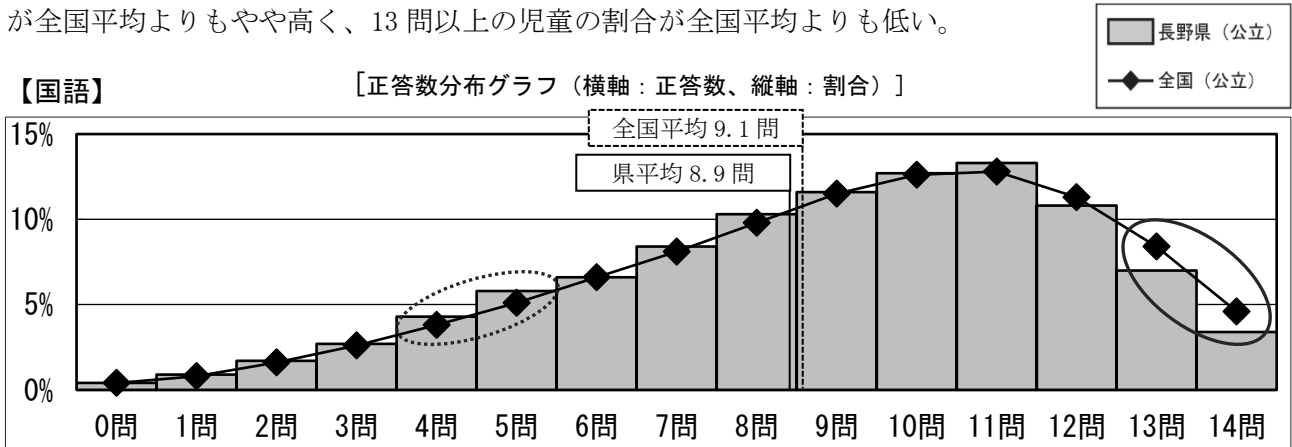
校種	年度 教科	令和3年度		年度 教科	平成31年度（令和元年度）	
		長野県	全国		長野県	全国
小学校	国語	8.9／14問 63%	9.1／14問 64.7%	国語	8.9／14問 64%	8.9／14問 63.8%
	算数	11.1／16問 70%	11.2／16問 70.2%	算数	9.2／14問 66%	9.3／14問 66.6%
中学校	国語	9.1／14問 65%	9.0／14問 64.6%	国語	7.3／10問 73%	7.3／10問 72.8%
	数学	9.1／16問 57%	9.1／16問 57.2%	数学	9.5／16問 60%	9.6／16問 59.8%

※文部科学省において、平均正答率の微少な差異は実質的な学力面の違いを示すものではないため、都道府県の結果は小数点以下を四捨五入した整数値としている。

### 3 長野県と全国（公立）との正答数分布グラフの比較

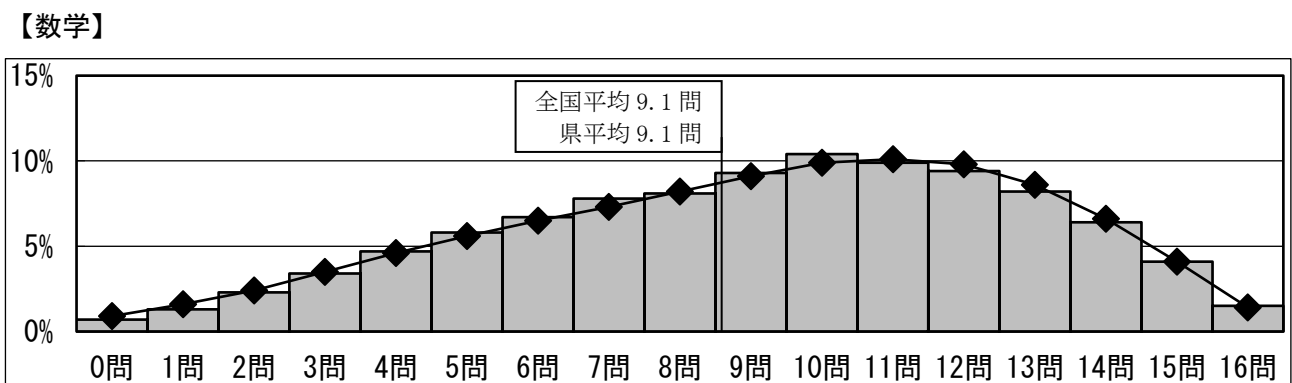
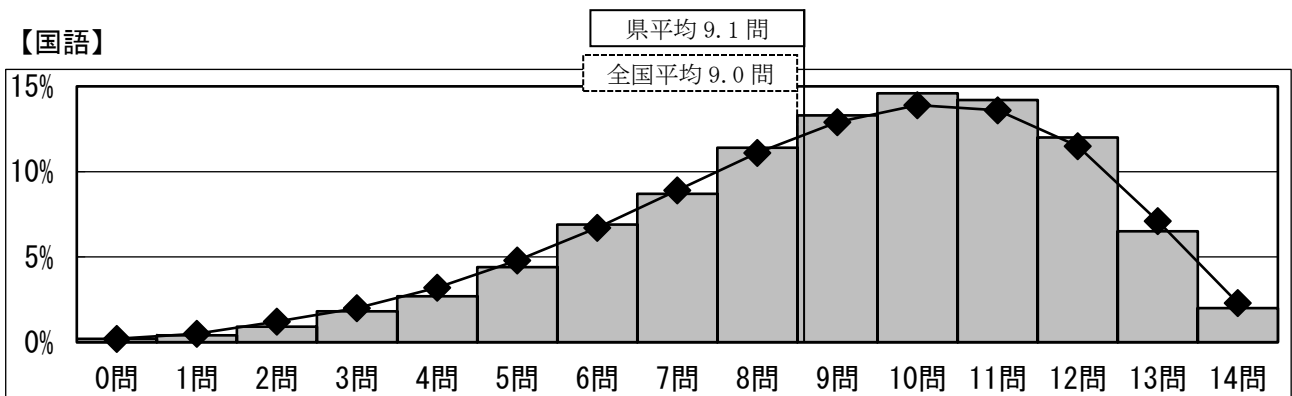
#### 小学校

国語と算数の正答数の分布は、全国とほぼ同様の傾向である。国語では、正答数が4から5問の割合が全国平均よりもやや高く、13問以上の児童の割合が全国平均よりも低い。



#### 中学校

国語と数学の正答数の分布は、全国とほぼ同様の傾向である。



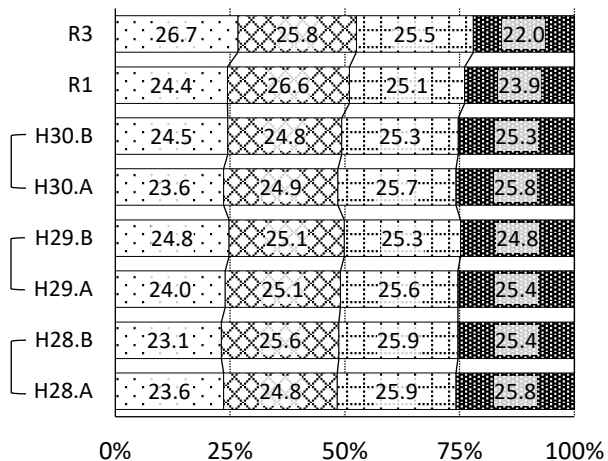
#### 4 分布に着目した経年の状況

全国の受検者を正答数の多い順に並べ、上位から25%ずつ4分割(境界を含む階級の度数を按分することで、4等分となるよう補正)し、それぞれの区分をⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳとした上で、各区分に入る長野県の児童生徒の割合を求めたもの。

##### 小学校

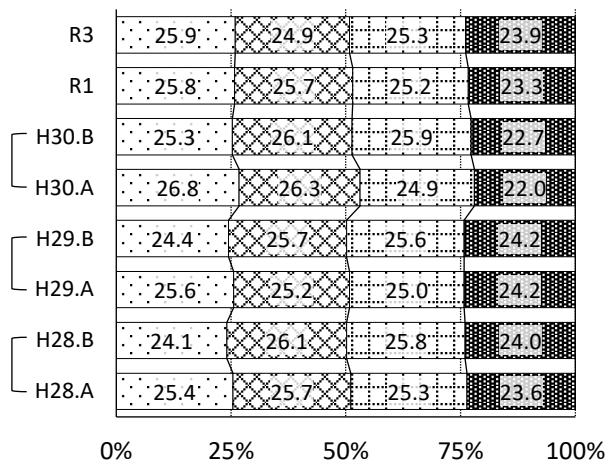
小・国語

□Ⅳ ▨Ⅲ ▩Ⅱ ■Ⅰ



小・算数

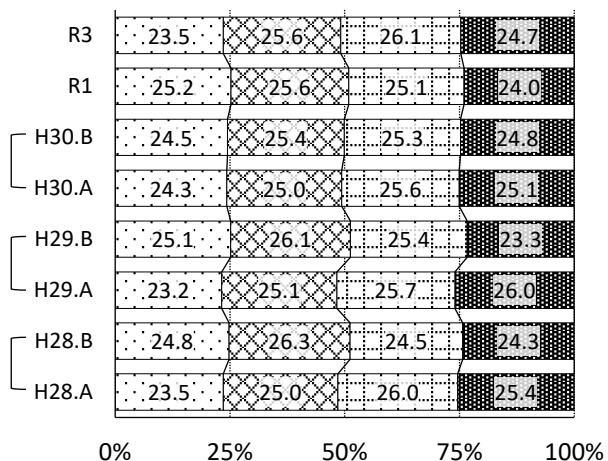
□Ⅳ ▨Ⅲ ▩Ⅱ ■Ⅰ



##### 中学校

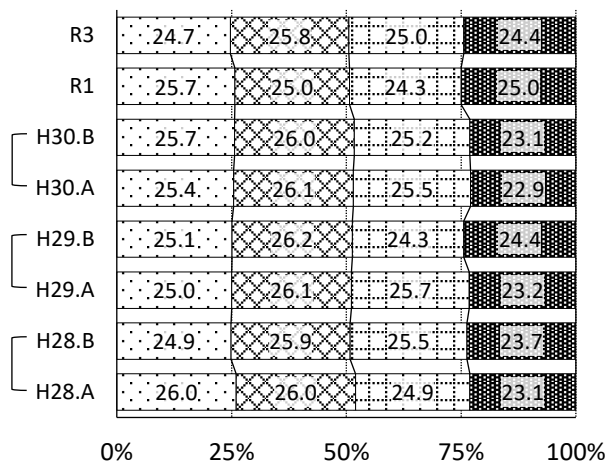
中・国語

□Ⅳ ▨Ⅲ ▩Ⅱ ■Ⅰ



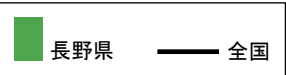
中・数学

□Ⅳ ▨Ⅲ ▩Ⅱ ■Ⅰ

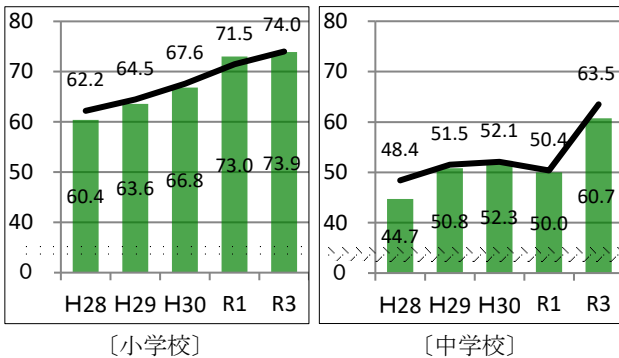


## 5 児童生徒質問紙調査の回答状況

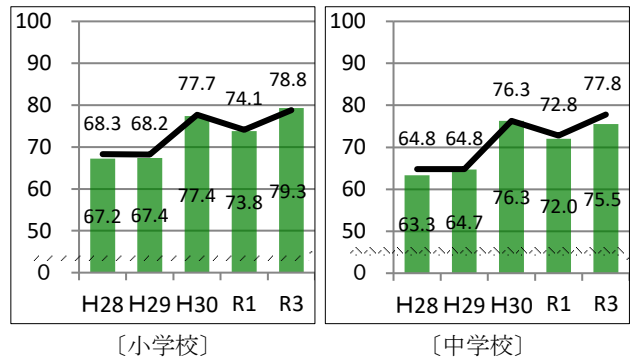
※「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」を合わせた回答の割合



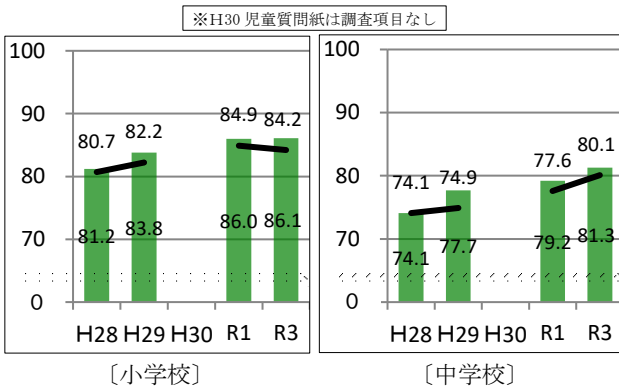
### ① 家で自分で計画を立てて勉強をしている



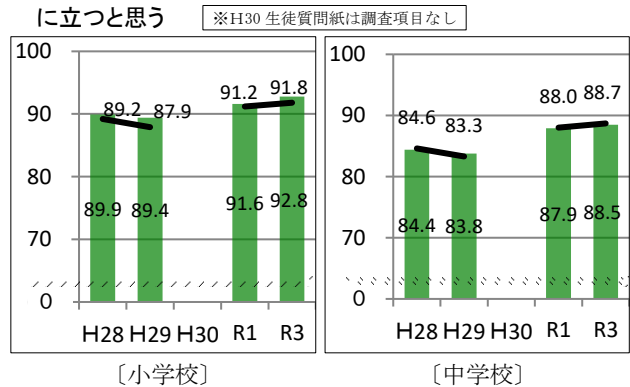
### ② 児童生徒の間に話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる



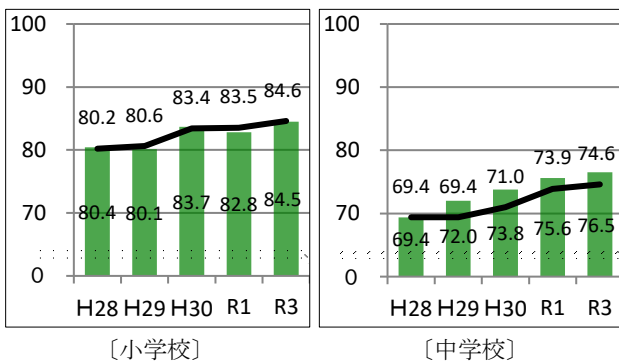
### ③ 国語の授業の内容はよく分かる



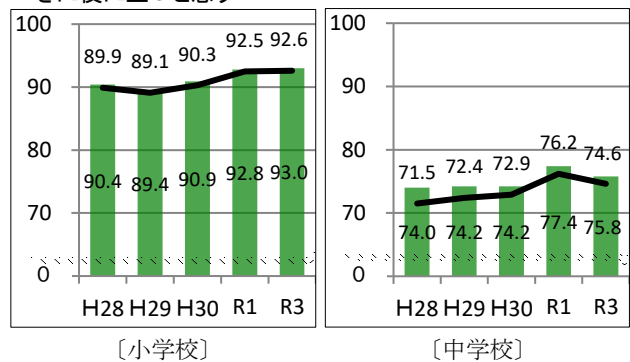
### ④ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う



### ⑤ 算数・数学の授業の内容はよく分かる



### ⑥ 算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う



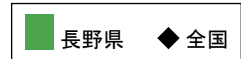
計画を立てて家庭学習に取り組む児童生徒の割合は、一昨年度より増加し、中学校では顕著に表れた。また、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができる児童生徒の割合は、全国と同様に増加している。

国語については、授業の内容が分かると回答している児童の割合は一昨年度並みで、生徒はやや増加した。また、国語の授業で学習したことが、将来、社会で役に立つと思う児童生徒の割合はともに9割程度と高い水準である。

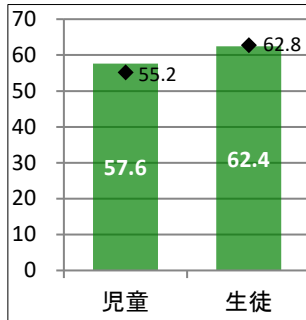
算数・数学については、授業の内容が分かると回答している児童生徒の割合はともに増加し、中学校では、全国よりも高い。また、算数・数学で学習したことが、将来、社会に出たときに役に立つと思うと回答している児童生徒の割合について、児童は一昨年度並みの9割程度と高く、生徒は全国と同様に一昨年度からやや減少した。

## 6 臨時休業中における学習状況やICTの活用状況

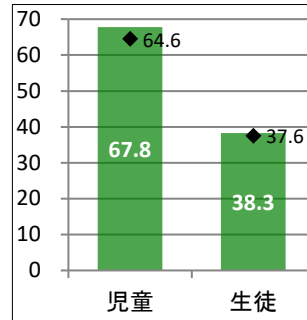
### 児童生徒質問紙調査



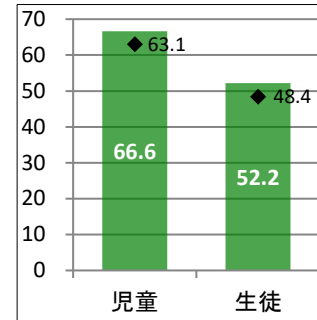
- ① 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じていた



- ② 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができた

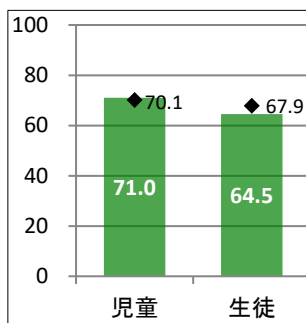


- ③ 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送ることができた

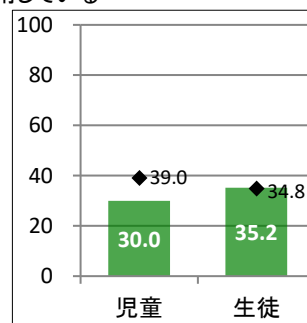


新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強に不安を感じていた児童生徒の割合は、6割程度であった。また、計画的に学習を続けることができた児童生徒の割合や、規則正しい生活を送ることができた児童生徒の割合は、校種間で差が見られる。

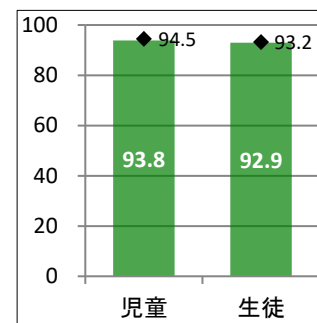
- ④ 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている



- ⑤ 学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、週1回以上使用している



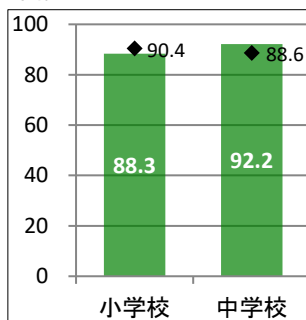
- ⑥ 学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う



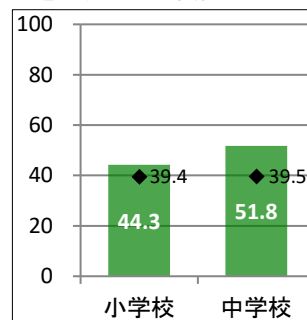
携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている児童生徒の割合は、7割前後であった。コンピュータなどのICT機器を他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、週1回以上使用している児童生徒は3割程度にとどまっているが、ICT機器を使うのは勉強の役に立つと思っている児童生徒の割合は、9割を超えている。

### 学校質問紙調査

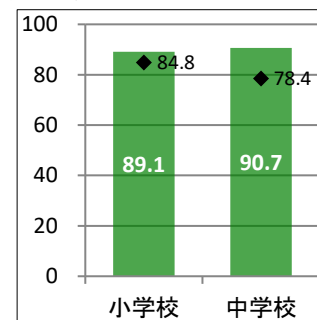
- ⑦ コンピュータなどのICT機器やネットワークの点から、授業を行うための準備ができている



- ⑧ コンピュータなどのICT機器やネットワークの点から、遠隔・オンライン授業を行うための準備ができている



- ⑨ 教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がある



ICT機器やネットワークの点から、授業を行うための準備ができている学校の割合は9割程度あるが、遠隔・オンライン授業の準備ができている学校の割合は、全国を上回っているものの、小・中学校ともに5割前後にとどまっている。また、教員がコンピュータなどの使い方を学ぶために必要な研修機会があると回答した学校は、小・中学校ともに9割程度あり、高い水準となっている。

## 7 今回の結果を踏まえた重点的な取組

### (1) 各学校の課題に応じた支援

- ・成果が上がっている学校に聞き取り調査をし、効果的な取組を全県に広め、各学校が分析結果を基に、これまでの取組を検証し、組織的・継続的に授業改善に取り組めるよう支援する。
- ・各学校がS－P表を活用するなどして、補充・補完など、重点的指導を明確にして授業改善に取り組めるよう支援する。

### (2) 市町村（学校組合）教育委員会との連携の充実

- ・地域の課題に応じた学力向上の方策について、GIGAスクールの取組も踏まえつつ、市町村（学校組合）教育委員会とより一層連携し、課題解決に向けた改善を図っていく。

### (3) 小学校国語への重点的な支援

- ・小学校国語については、全国の平均を下回っていることから、早急に「国語重点対策チーム」を立ち上げ、調査結果を踏まえた授業改善の重点を明確にし、学校を支援する。

---

※S－P表：Student-Problem score table のこと。設問の正答率順、正答者数の多い順に児童生徒と設問を並び替えた正誤パターン表のことで、調査問題の特徴や児童生徒の反応パターンなどを分析するための手法。教員にとっては授業改善の手がかりとなり、児童生徒にとっては個別のつまずきが確認できるなど、分析に活用できる。